

<日時>

令和2年2月20日(木) 11:00～14:15

<出席者>

羽島市教育委員会 浅野喜代子地域連携コーディネーター
学校運営協議会委員 10名(欠席3名)

<内容>

1 会長あいさつ

2 校長あいさつ

欠席者の報告。また本日行っている6年生を送る会を実施するに当たって、保健所や学校医、文部科学省の見解など、確認をしてきたことや対応について説明した。

3 学習活動参観

当日は、6年生を送る会を行っているため、11:10から閉会まで参観を行った。

4 給食試食

4 意見交流・協議

(1) 今年度の歩みについて

9月からの行事の写真を見ながら、児童の活動ぶり、地域の方との交流、地域の方が講師になっている活動の様子を示した。

(2) 教育活動アンケートについて

保護者に行った教育活動アンケートの集計結果をもとに、昨年度との比較を交え、今年度の状況を校長から説明した。また、課題としてあげられていることについては、即時対応ができるものについては、次年度を待たずに対応していることを説明した。

(3) 学校評価について

学校教育課重点目標及び学校の重点評価項目について、学校が捉えている達成状況について説明した。その上で、学校における重点評価項目について評価をいただいた。

(ご意見)

- ・本日の6年生を送る会の様子では、とても温かい良い姿が見られた。
- ・(主任児童委員の訪問時に参観すると)学習の姿も良い姿を見せてもらっている。
- ・分かりやすい授業を受けている。またとても活発である。
- ・6年生を送る会の姿も活発で工夫がされていた。最後にたくさんの子供たちが進んで手を挙げている姿も見られた。自己主張する姿としてよくできている。
- ・健康づくりについては今後も期待したい。
- ・決め細やかに子供を見ていただけている。

・通学路の安全対策

→市教委から防護柵等のない交差点やカラー舗装の必要な箇所の調査があり回答した。
その後の実施状況については不明である。

(4) 来年度について

令和2年度の学校経営の全体構想図(案)をもとに、学校経営の方針を校長から説明した。
また、来年度の年間行事予定表を提示し、大まかな行事日程や方法に変更がある行事について説明し承認を得た。

(ご意見)

・暑さ対策であれば、運動会を11月にしてはどうか。

→(運動会の実施方法の説明後)2学期制のため、10月中旬に連休があること、11月には「ハッピーハーモニー」や足近町文化祭参加に向けての取組があり、そこに運動会を入れると、行事が多くなって取組が大変になる。また、9月では暑さや台風の心配があり避けたい時期である。

・行事予定に資源回収が入っていないが、来年度も行う予定はあるのか。

→今のところ、PTAでもなくすという話はでていない。

(5) 意見交流

委員 子供たちの下校時に、老人クラブで見守り活動を行っているが、途中まで送ってくる先生の見守り活動をしている人への「お願いします」の一言もない。挨拶をするように指導をしているのなら、大人も挨拶をすべきで。

→早速、職員に話をする。

委員 来年度の新入生が22人と聞いた。子供は大勢の中で育てることがよいと思うが、極端に人数が少なくなってきたり、これからどうなっていくのか心配である。様々な行事もまともにできなくなっていく。学校としてもやりにくいのではないのかと思う。また、子供が減ることで、職員数も減り、やりにくいのではないのかと思う。

委員 いじめについて、いじめた方もいじめられた方も大変である。0ではないということなので、今まで以上に対応していただきたい。主任児童委員から学校の様子を報告をしてもらっており、最近は大きな問題がないと聞いて安心しているが、常に注意を払い、児童が順調に育ち、引きこもり等にならずに人生を送ってもらいたい。先生方が一生懸命に頑張っていることを評価したい。

委員 6年生を送る会を見て、素晴らしく感激した。保育園・学校周辺道路の通行規制の変更の申請をしているところである。

委員 6年生を送る会を見てすごく感激した。昨年度の「ふれあい給食」で一緒にテーブルに着いた子が6年生になって、そのときに言っていた夢をまた話していた。農業をやりたいと言ってくれていてうれしかった。5年生の子供たちの会の作り方や盛り上げ方がすごく良かった。

委員 今年は、6年生と触れる機会がたくさんあった。お礼の手紙をもらい、ゆっくりと読ませていただきたい。出会った頃より、防災については勉強してくれて、町の皆さんに聞いていただきたいくらいよくできていた。また、機会があれば続けていきたい。

委員 「足近っていいな」というフレーズがとても良い。やはり地域に誇りと愛着をもってく

れる子が育ってくれたらこんなにうれしいことはない。いよいよ新年度から新しい学習指導要領がスタートするが、これだけいろいろな行事がたくさんあると、その準備に時間を取られたり、先生の負担もあったりするかと思うが、負担軽減についてどのように考えているか。

→行事を教科指導として捉えられるものについては、そのように扱いながら、教科指導をしっかりとやることを前提に、各教科の標準授業時数と行事の時数のトータルが膨れ過ぎないように考えている。

委員 6年生を送る会を毎年楽しみに見させてもらっているが、年々進化しているように思う。青少年育成会と行っている田植え、稲刈りが、今年は両方とも天候が悪く実施することができず残念だった。中止ではなく、延期はできないか検討していただきたい。

→平日であれば、順延も可能である。

5 地域連携コーディネーターから指導

いろいろな立場から意見が出され、子供たちの活動の笑顔も、こうしたところの充実から生まれたのだろうと思っている。来年度も続けてお願いしたい。「足近っていいな」という思いが、「足近でなきゃ」と思えるようになってくると良い。

6 お礼の言葉

校長よりお礼と来年度の委員についての依頼をした。